

2014年 全日本選手権スーパーフォーミュラ第7戦 第13回 JAF鈴鹿グランプリ

**S U P E R
F O R M U L A**

11/8 予選 **SAT.** **9** 決勝 **SUN.**

会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(5.807km)



栄光のJAF鈴鹿グランプリが復活 新生スーパーフォーミュラ第7戦「JAF鈴鹿グランプリ」開催

株式会社モビリティランドは、鈴鹿サーキット(三重県)にて11月8日(土)、9日(日)に「2014年 全日本選手権スーパーフォーミュラ第7戦 第13回 JAF鈴鹿グランプリ」を開催します。1974年から1986年まで国内トップフォーミュラシリーズの最高峰レースとして開催され、歴史に残る名勝負がくり広げられたJAF鈴鹿グランプリ。28年の時を経て、新生スーパーフォーミュラのトップドライバーによる新たな歴史がスタートします。

また当日は併催のN-ONE OWNER'S CUP、86/BRZレース、そして家族で楽しめる様々なイベントを開催します。チャンピオンを決める戦いとなるJAF鈴鹿グランプリを是非お楽しみください。



2014年開幕戦のスタートシーン

開催概要

- 大会名称：2014 全日本選手権スーパーフォーミュラ第7戦 第13回 JAF鈴鹿グランプリ
- 併催レース：GAZOO Racing 86/BRZ Race 2014 第10戦
2014 N-ONE OWNER'S CUP Round 7
- 主催：名古屋レーシングクラブ(NRC)／鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)／株式会社モビリティランド
- 公認：国際自動車連盟(FIA)／一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定：株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 後援：経済産業省／観光庁／三重県／鈴鹿市／鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会／
一般社団法人 鈴鹿市観光協会／鈴鹿商工会議所／東京中日スポーツ／中日スポーツ

日本のレース史に刻まれた数々の名勝負が28年の時を経て再び！ JAF鈴鹿グランプリ復活!!

1973年にF2000による国内トップフォーミュラシリーズがスタート。翌74年、フォーミュラレースに注力する鈴鹿サーキットでの最終戦が「JAF鈴鹿グランプリ」として開催。鈴鹿サーキットに集った大観衆はスター選手たちの競演に酔いしれました。

その後ヨーロッパと同じF2規定で選手権が争われるようになると海外の強豪選手が大挙来日。ジャック・ラフィット、リカルド・パトラーゼ、ケケ・ロズベルグ、ディディエ・ピローニ、マイク・サックウェル、ティエリー・ブーツェン、ジェフ・リース、ジョニー・チェコット、ステファン・ヨハンソン、ロベルト・モレノなど、後にF1で大活躍することになるビッグネームが次々と参戦。このハイレベルな戦いが日本のモータースポーツを発展させていきました。

JAF鈴鹿グランプリ初開催当初まだ若手だった星野一義、中嶋悟は世界の強豪との戦いを通して大きく成長。後に星野は「日本一速い男」と呼ばれるようになり、中嶋は日本人初のF1ドライバーとして世界へ羽ばたいていきました。

今年、日本レース史に刻まれる、数々の名勝負を生んだ伝統の一戦「JAF鈴鹿グランプリ」が1986年以来、28年ぶりに復活。全てのドライバーにとってグランプリ制覇は大きな名誉となります。



1979年の表彰式



1986年 中嶋悟の走り

第5戦でアンドレ・ロッターが今季2勝目 タイトル争いはさらに混迷の度を深め鈴鹿最終決着を迎える!!

九州オートポリスで行われたシリーズ第5戦は、F1参戦のため第4戦を欠場したアンドレ・ロッター(PETRONAS TEAM TOM'S)が予選3位から好スタートでトップに立つとそのまま独走。今季2勝目を挙げました。

この結果タイトル争いは3位に入ったジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ(Lenovo TEAM IMPUL)がランキングトップを守ったものの、ロッターがわずか2.5ポイント差の2位に浮上。以下中嶋一貴(PETRONAS TOM'S)、ロイック・デュバル(KYGNUS SUNOCO Team LeMans)、石浦宏明(P.MU/CERUMO-INGING)、第5戦でロッターを追って2位に入った国本雄資(P.MU/CERUMO-INGING)までの6人が12ポイント差の中にひしめくランキングとなりました。

また、開幕戦鈴鹿サーキットで2位表彰台を獲得したランキング7位のジェームス・ロシター(KONDO RACING)、ランキング8位、参戦2年目の平川亮(KYGNUS SUNOCO Team LeMans)もタイトル争いに加わっており、新生スーパーフォーミュラのチャンピオンは、JAF鈴鹿グランプリで決定します。

第5戦終了時点

ドライバーズランキング (Top 10)

Pos.	ドライバー	ポイント
1	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	29
2	アンドレ・ロッター	26.5
3	中嶋一貴	25
4	ロイック・デュバル	20.5
5	石浦宏明	20
6	国本雄資	17
7	ジェームス・ロシター	15.5
8	平川亮	13.5
9	山本尚貴	9
10	塚越広大	8



J.P. デ・オリベイラ



A. ロッター



中嶋一貴



L. デュバル



石浦宏明

JAF鈴鹿グランプリで狙うのは逆転タイトル!!



第5戦でポールポジションをマークした山本尚貴

今シーズン序盤戦でトヨタエンジンに差をつけられてしまったHondaエンジン勢。しかし進化は確実に進んでおり、第4戦ツインリンクもてぎで野尻智紀(DOCOMO TEAM DANDELION RACING)が予選2位に食い込むと、続く第5戦で昨年のチャンピオン山本尚貴(TEAM無限)が今季Honda勢初となるポールポジションをマーク。決勝レースは塚越広大(HP REAL RACING)が、今季Honda勢最高となる4位



塚越広大



野尻智紀

入賞。現在、山本がランキング9位につけており、残りレースの条件次第では逆転タイトルもある状況です。

2レース制がまたもドラマを生むか JAF鈴鹿グランプリが新たな歴史を刻む



2013年、最終戦で逆転チャンピオンを決めた山本尚貴

今大会は昨年に続き2レース制で争われ、レース1は予選Q1の結果で、レース2はQ3の結果でスターティンググリッドが決定。他にも通常レースと違うのが優勝者にボーナスポイントが与えられることです。2レース制では通常レースの半分、1位から8位まで5-4-3-2.5-2-1.5-1-0.5ポイントが与えられますが、優勝者のみ3ポイントが加算されます。予選ポールポジションの1ポイントも加算されるため、2レースともポールポジションから優勝すれば一気に18ポイントを獲得できることとなります。昨年、ランキングトップのアンドレ・ロッターと13ポイント

差の3位で最終戦鈴鹿に乗り込んだ山本尚貴は、レース1でポール・トゥ・ウィ



2013年最終戦の山本尚貴の走り

ンで初優勝。9ポイントを獲得して迎えたレース2もポールポジション。決勝は3位に入り4ポイントを獲得しロッターと並ぶ37ポイントのトップタイとなりましたが、1大会の獲得ポイントが多い方が上位となる規定があり、最終戦で13ポイントを手にした山本が初のタイトルを獲得しました。今年も復活した伝統の一戦JAF鈴鹿グランプリで、歴史に残るタイトル争いがくり広げられることが予想されます。

■獲得ポイント(レース1、レース2共通)

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	ポール ポジション
獲得ポイント	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	1

前売チケット好評発売中！

[価格はすべて税込]

■前売観戦券

観戦券(2日間有効)※11月7日(金)も入場可	
大人	中・高校生
ゆうえんちモトピアパスポート1日付	入場のみ
4,000円	1,700円

グループチケット(2日間有効)※11月7日(金)も入場可		
ゆうえんちモトピアパスポート1日付		
3名	4名	5名
10,800円	13,600円	16,000円

■当日券

	観戦券	
	大人	中・高校生
11月8日(土)予選日	ゆうえんち入園料(1,700円)	
11月9日(日)決勝日	4,300円	1,700円

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中高校生／1,700円・小学生／800円・3歳～未就学児／600円
 ※本レースは、ゆうえんちモトピアパスポートでご観戦いただけます。

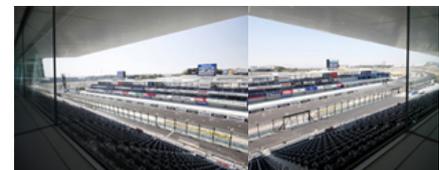
プライベートな空間でレース観戦

■パノラマルーム ※別途観戦券が必要です

パノラマルームはグランドスタンド最上段のプライベート空間。
 冷暖房完備の個室で、周囲を気にせずゆったりとご観戦いただけます。
 サーキットビジョンを見ながらの観戦やコースを回る観戦のベースキャンプにも、またお子さま連れのご家族にもおすすめです。



パノラマルーム
グランドスタンド最上段の
プライベート空間



パノラマルーム(1室料金)
4名様(プラスお子さま<小学生以下>2名様)まで利用可
25,800円

※別途、観戦券が必要です

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)

PC・モバイルサイトのみで販売いたします

設備内容

- モニター×1台(26インチ液晶)※レース映像のみ受像
- テーブル×1台 ・イス×6脚 ●冷暖房完備
- 居室面積9.9㎡(全室禁煙)

特典

- ピットウォークにご参加いただけます(パドックへは入場できません)

[価格はすべて税込]

■パドックパス(2日間有効・別途観戦券必要)

パドックでドライバー、レースクイーンに間近で会えたり、ピット裏でのチームの作業を見たり、コースサイドにある激感エリアで迫力あるレースを観戦できたり、思う存分にレースをお楽しみいただけます。

■スーパーフォーミュラは特別にパドックパスでホスピタリティテラスも入場可能!

ピットビル3階から東コースを一望いただけるホスピタリティテラスに、パドックパスで入場可能です

★入場可能エリア ・パドック ・ピットウォーク ・激感エリア ・ホスピタリティテラス

※予選日11月8日(土)・決勝日9日(日)開催のピットウォークにご参加いただけます

★特典

鈴鹿サーキットロゴ入りストラップがセットになった特製プラスチックパドックパスを限定販売します。

- 鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(限定非売品)つき
- パドックパスにはシリアルナンバーがついています
- ※パドックパスJrは特製カード型パドックパスではありません



ホスピタリティテラス
バルコニー席からの眺め



激感エリア(イメージ)

パドックパス ＜大人(中学生以上)＞	パドックパスJr ＜子ども(3歳～小学生)＞
6,200円	1,600円

※別途、観戦券が必要です

※前売パドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません

■ピットウォーク券

レーシングマシンをもっと間近でみたい!マシンやドライバーを撮影したい!そんな方はお昼のインターバルに実施するピットウォークにぜひご参加ください。小学生以下のお子様は無料でご参加いただけます。

	ピットウォーク券 別途観戦券必要	
	大人(中学生以上)	子ども
11月8日(土)予選日	2,100円	無料
11月9日(日)決勝日	2,100円	



ピットウォーク(イメージ)

※別途、観戦券が必要です

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)PC・モバイルサイトのみで販売いたします

※ピットウォークへは、脚立・傘はお持込いただけません

[価格はすべて税込]



■VIPスイート・プレミアム(2日間有効/観戦券込)

ゆったり観戦できる屋内と迫力を堪能できる屋根付き屋外スペースが用意されています。

VIPスイート・プレミアム<大人・子ども(3歳以上)共通>
ゆうえんちモートピアパスポート付
33,000円



VIPスイート室内

ご観戦エリア

- ・VIPスイート(4階・5階) ※全席指定席
- ・VIPテラス(3階) ※自由席
- ・ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階) ※指定ブースのみ
- ・ホスピタリティテラス(ピットビル3階)

抽選でサーキットサファリに参加可能!

購入者の中から抽選で11月8日(土)の「JAF鈴鹿グランプリ サーキットサファリ」にご参加いただけます。



サーキットサファリ(イメージ)

特典

- スペシャルランチボックス(決勝日 11月9日(日)のみ)
- フリードリンク2日間(ソフトドリンク・ビール・グラスワイン)
- 駐車券付(専用駐車エリア)
- 大会公式プログラム
- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- ホスピタリティラウンジ入場可
- ホスピタリティテラス入場可
- VIPテラス入場可
- 激感エリア入場可
- グリッドウォーク
(11月9日(日)スーパーフォーミュラ最終戦)
- 記念品
- レースリザルトサービス(ブース内設置)

※別途、観戦券が必要です

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)PC・モバイルサイトのみで販売いたします

※ペアシートの為、奇数人数でお申込いただいた場合、ご相席となる場合がございます。あらかじめご了承ください

※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、VIPスイートパスとあわせてご提示が必要です。

※駐車券はご希望の方のみお付けします。購入時に選択してください

※3歳以上有料(飲料、食事など特典内容は大人同様となります。)

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効です

※駐車券は1名様~4名様までのお申込につき、1台分となります。尚、駐車エリアはVIPスイートになるべく近い場所をご用意しております。ゆうえんち側駐車場とは異なりますので予めご了承ください

※ホスピタリティラウンジ、ホスピタリティテラス、VIPテラスでのお食事対応はいたしておりません。ご入場のみとなりますので予めご了承ください

※VIPスイート・プレミアムは数に限りがございます。完売の際はご了承ください

※お申し込み後のキャンセルは一切できません

※VIPテラスの販売はいたしておりません。VIPテラスはVIPスイートのお客様のご利用エリアです

※VIPスイート(4階・5階)への飲食物のお持込みはご遠慮ください

[価格はすべて税込]

■ホスピタリティラウンジ(2日間有効)

ピットレーンに張り出した屋外観戦席も楽しめる。快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。

HOSPITALITY LOUNGE

Jr.パスのお子さまにもゆうえんちモトピアパスポートプレゼント!

※11月8日(土)・9日(日)のどちらか1日

※当日のラウンジ内受付カウンターにてお申し付けください

ホスピタリティラウンジ (中学生以上)
ゆうえんちモトピアパスポート付
25,800円

ファミリーラウンジ大人 (中学生以上)	ファミリーラウンジJr. (3歳～小学生以下)
ゆうえんちモトピアパスポート付	
25,800円	8,300円

※別途、観戦券が必要です

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)PC・モバイルサイトのみで販売いたします

※ファミリーラウンジはご家族でご観戦のお客様皆様の共有ラウンジです。ご家族単位でのお部屋ではございません。なお大人のお客様だけのご利用は出来ません



ホスピタリティラウンジ室内 バルコニー席

ご観戦エリア

・ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)※指定ブース

抽選でサーキットサファリに参加可能!

購入者の中から抽選で11月8日(土)の「JAF鈴鹿グランプリ サーキットサファリ」にご参加いただけます。



サーキットサファリ(イメージ)

★特典

- スペシャルランチボックス(決勝日11月9日(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)※Jrにはつきません
- 大会公式プログラム※Jrにはつきません
- ホスピタリティテラス入場可(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- ピットウォーク(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- レースリザルトサービス(ブース内設置)

※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、ホスピタリティラウンジパスとあわせてご提示が必要です

※駐車券はご希望の方のみお付けします。購入時に選択してください

※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。完売の際はご了承ください

※レース観戦券に付随のゆうえんちモトピアパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効です

※お申し込み後のキャンセルは一切できません

※子ども料金には専用エリア駐車券、大会公式プログラムは付きません

※室内へ飲食物のお持ち込みは出来ませんので予めご了承ください

※屋外観戦席は各お部屋前が指定エリアです。ご自身のお部屋の前以外での屋外観戦は出来ません

※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■オンラインショッピングサイト (MOBILITY STATION) P C http://mls.mobilityland.co.jp モバイル http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/ (鈴鹿サーキット オンラインショッピングサイト)	11月2日(日)23:59まで販売 (24時間販売)
■お電話による通信販売 ☎059-378-1100<通信販売専用電話> (鈴鹿サーキットモビリティステーション)	11月2日(日)まで販売 営業時間:10:00~16:00
■窓口での販売 (鈴鹿サーキットモビリティステーション)	11月8日(土)まで販売 営業時間:10:00~17:00
■プレイガイド・コンビニエンスストア 販売期間:11月8日(土)まで販売 ※一部販売期間が異なる店舗がございます ●ローソンチケット ●イープラス ●チケットぴあ ●ツインリンクもてぎチケットセンター ●ローソン ●セブン-イレブン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●ミニストップ ※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。 鈴鹿サーキット プロモーションパートナー 	

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットモビリティステーション ☎059-378-1100